

[illegible]

成果を計る主な指標「消費生活相談の苦情件数のうち完結済みの割合」は中間目標値には届かなかったものの、概ね高い値で推移していることは評価できます。市民が抱える問題、トラブル等のさらなる完結に向け、充実した相談体制を確保しつつ、今後も市民に寄り添う取り組みを実施してください。一方で、消費生活相談や市民相談の件数自体も近年増加傾向にあり、通信販売やネット取引に加え、依然として店舗での購入におけるトラブルも発生している状況です。適切な相談の実施と併せ、トラブルに遭わないための心構えについて啓発するなど、未然防止の取り組みにも力を入れることにより、市民生活のさらなる安全性確保に努めてください。

個別目標 3－3「航空機による被害を解消する」

計画の体系	健康領域	基本目標 3	個別目標 3－1	成果を計る主な指標	めざす成果	成果を計る指標	前期基本計画期間					後期基本計画期間				
	まちの健康	安全と安心が感じられるまち	災害への対応力を高める				2009(H21) 実績値	2010(H22) 実績値	2011(H23) 実績値	2012(H24) 実績値	2013(H25) 実績値	2014(H26) 実績値	2015(H27) 実績値	2016(H28) 実績値	2016(H28) 中間目標値	2018(H30) 最終目標値
			個別目標 3－2				88.4	87.8	89.3	88.9	89.2					
			個別目標 3－3								72.8	71.8	72.2	71.4	削減させるよう取 り組めます	削減させるよう取 り組めます
			3-3-1 航空機による被害のない生活を送っている													

■平成 2 7 年度 施策評価 提言

前回の評価結果（平成 21～23 年度分）

厚木基地に起因する航空機騒音の被害の状況については、ここ数年、計測結果からみると横ばい状況にあると言えます。しかしながら、市民意識調査においては、依然、6 割以上の人は騒音が減少したと感じられず、厚木基地に関わる市民の問題意識に大きな変化がないことがうかがわれます。

今後も、国が示している在日米軍再編に係るロードマップに従って、厚木基地の空母艦載機の移駐が実現するよう、国や米軍等に働きかけを行っていく必要があります。

また、落下物の問題などのように人命に関わる重大な事故の発生に関して、市民は強い不安を抱いています。事故に対する要請活動については、これまでも迅速な対応を行っているものと思いますが、引き続き、市民の不安解消のため、問題の抜本的解決が図られるよう、より効果的な要請活動を行い、航空機による被害のない生活の実現に努めてください。

追加の評価（平成 24～25 年度分）、（平成 26 年度分）

航空機騒音については、成果を計る指標である「WECPNL（うるささ指数）」の値が平成 23～25 年度に若干高くなっているだけでなく、市民意識調査において「航空機による騒音が減ったと思う」市民の割合が、平成 23 年度と比べて 15%近く減少しており、騒音被害が軽減しているとはいえない状況にあります。

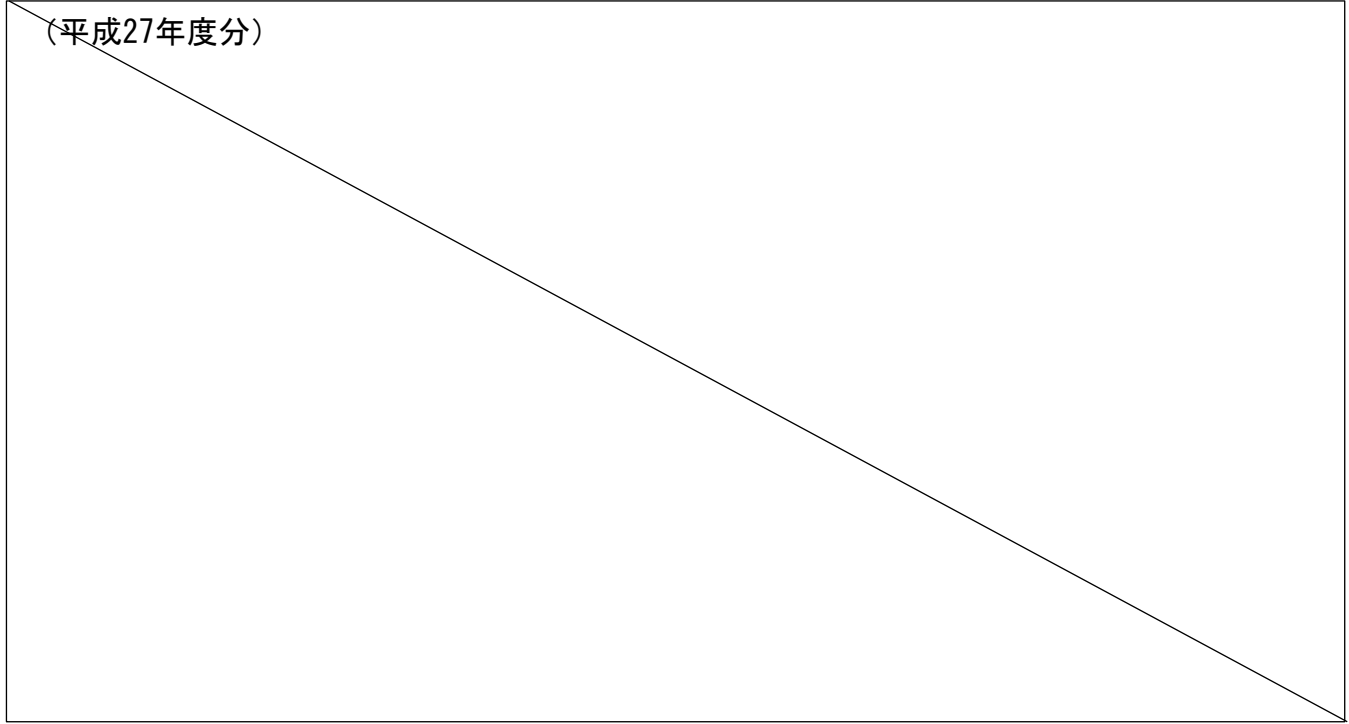
空母艦載機に関しては、2017 年ごろまでに移駐される予定となっており、移駐によって騒音被害についても一定程度軽減することが期待されるので、今後の動向をしっかりと見極めるとともに、必要な対策を進めていくことが求められます。

今後の施策展開に向けて

航空機騒音の程度を示す「WECPNL（うるささ指数）」は、米軍や自衛隊の航空機の運用状況によって常に増減しますが、騒音に関する問い合わせに丁寧に対応することや、市の取り組み姿勢を PR することなどによって、厚木基地に対する市民の問題意識は改善していくものと考えられます。

空母艦載機の移駐に向けては、情報の把握に努め、適切な対応を進めるとともに、騒音の問題だけでなく、騒音に伴い受けられている助成等が、移駐後にどのように変わっていくかなど、市民に対して分かる範囲で公開していくことも重要であると考えます。

■平成 2 8 年度 施策の進行管理に対する提言



■平成 2 9 年度 施策評価（二次）結果

（平成26～28年度分）

本市の航空機騒音の主な原因である米軍の空母艦載機は、本年 8 月から移駐を順次開始しているところですが、市民生活への影響が大きい事案であるため、引き続き、動向を注視しながら、移駐が確実に行われるよう国や米軍等に働きかけてください。

また、本市は、公共施設の整備などにおいて、騒音対策に関わる国庫補助金や交付金を活用してきていますが、艦載機移駐に伴う今後の影響などについて、本市のまちづくりに大きな支障が生じないよう、情報収集に努め、適切に対処してください。